

# 第1回富良野市子ども・子育て会議議事録(要点筆記)

## 1. 開会

### 【事務局】

- ・ それでは、定刻となりましたので、ただいまから第1回「子ども・子育て会議」を開始いたします。
- ・ 本日は、大変お忙しい中お集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。会長選出までの議事進行を務めさせていただきます富良野市保健福祉部子ども未来課の西野と申します。どうぞよろしくお願いたします。
- ・ 初めに、「子ども・子育て会議」委員への委嘱状の交付を行います

## 2. 辞令交付

(副市長から各委員へ委嘱状の交付)

## 3. 市長あいさつ

### 【副市長】

- ・ 第1回「子ども・子育て会議」の開催に当たり、一言御挨拶をさせていただきます。
- ・ 子ども・子育て会議の委員の皆様には、将来ある子どもたちの支援のために議論していただくこととなり、委員の中には、子どもの保護者、子育て支援の当事者、各関係機関や労働者の代表など、さまざまな関係者がお集まりいただいております。
- ・ 昨年の8月に成立した子ども・子育て関連3法では、法律で子ども・子育て会議の協議を経て、市町村が子ども・子育て支援事業計画を策定することが定められております。
- ・ 富良野市の子どもたちにとって、どのような事業に取組み、どのように利用していくかも含め、委員の皆様には議論をしていただきますようよろしくお願い申し上げます。

## 4. 委員紹介

### 【事務局】

- ・ 保護者を代表しまして、慈恵ひまわり幼稚園父母の会会長の向山さんです。
- ・ 中央保育所父母の会会長の柿木さんです。
- ・ あおぞら保育所父母の会会長の岸さんは欠席の連絡をいただいております。
- ・ 子育て支援センター利用保護者の牧野さんです。
- ・ 次に幼稚園・託児所・保育所の管理者を代表して、慈恵ひまわり幼稚園の青木園長です。
- ・ ルンビニ幼稚園の宮田主任は欠席の連絡をいただいております。
- ・ 聖園幼稚園の山崎主任です。
- ・ みどり幼稚園の海老名さんです。
- ・ 託児ハウスきっきの岡野さんです。
- ・ 託児所こころの棟本さんです。
- ・ 中央・麻町保育所の高田所長です。
- ・ 次に各関係団体からの推薦をいただいた方として、富良野市校長会から山部中学校の北校長先生です。
- ・ 富良野市PTA連合の金倉さんからは30分ほど遅れるとの連絡をいただいております。

- ・労働者を代表しまして、富良野地区連合から堅田さんです。
- ・次に事務局側をご紹介します。
- ・保健福祉部の鎌田部長です。
- ・保健福祉部こども未来課こども未来係の村山係長です。
- ・同こども未来係の高田です。

## 5. 議事

### (1) 会議の運営について

#### ① 富良野市子ども・子育て会議設置条例について

#### ② 会長・副会長の選任について

##### 【事務局】

- ・続きまして、議事にうつります。
- ・(1)の会議の運営につきまして、6月議会で可決しました「富良野市子ども・子育て会議設置条例」につきまして、資料2によりご説明いたします。  
(資料2に基づき説明)
- ・なお、本条例第5条には、会長・副会長の選出に関する規定がありますが、どのように選出したらよろしいか何かご意見はございませんか。

##### 【委員】

- ・事務局の方で何か案があればご提出願いたい。

##### 【事務局】

- ・ただいま、「事務局の方で案があれば」という意見がございましたが、こちらで用意している案をお諮りしてよろしいでしょうか。
- ・それでは、事務局としては、子ども・子育て会議の議論が、主に就学前の子ども達を対象として話し合いになることから、会長には、慈恵ひまわり幼稚園の青木園長さん、副会長に中央・麻町保育所の高田所長を選出したいと考えておりますがいかがでしょうか。  
(「異議なし」との声あり)

### (2) 子ども・子育て支援新制度について

##### 【会長】

- ・これまで、エンゼルプランや次世代育成支援法など様々な制度が創設された経過があるが、これまでと今回の新制度の大きな違いは1兆円の財源があるということです。
- ・その財源が、来年度に8%、再来年度に10%を予定している消費税であり、財源があることで子ども・子育て支援の実現性も高いと思われます。
- ・札幌市では、待機児童解消のために子ども・子育て支援事業計画の策定が主となりますが、富良野市にあった事業計画の策定に向けて皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。
- ・それでは、議事の(2)子ども・子育て新制度について事務局からご説明願います。

##### 【事務局】

(別紙資料3に基づき説明)

##### 【会長】

- ・これまでの説明につきまして、何かご質問ご意見はございませんか？  
(委員からの質疑、意見なし)
- ・新制度については、現在、国でも議論されており、明らかになり次第、随時、事務局から情報提供していただきます。

### (3)子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査票について

#### 【会長】

- ・続きまして、子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査票について事務局よりご説明願います。

#### 【事務局】

(別紙資料4に基づき説明)

#### 【会長】

- ・事務局の説明につきまして、何かご質問ご意見はございませんか？  
(委員からの質疑、意見なし)

### (4)子ども・子育て支援新制度研修会の開催について

日時：平成25年10月3日(木)18:00～

場所：富良野市総合保健センター2階会議室

講師：保育システム研究所 代表 吉田 正幸氏

#### 【会長】

- ・続きまして、子ども・子育て支援新制度研修会につきまして事務局よりご説明願います。

#### 【事務局】

- ・子ども・子育て新制度につきましては、大変に複雑な制度改革であり、一度話を聞いただけでは理解することが難しい内容となっております。
- ・そのため、この制度の背景や個別具体的な内容につきまして、東京の保育システム研究所の吉田代表をお招きし、10月3日に研修会を開催しますので、本会議の委員の皆様には参加いただきますようよろしくお願いいたします。

#### 【会長】

- ・保育システム研究所の吉田代表は、この制度に大変精通しており、とても分かり易く説明して下さる方です。
- ・また、埼玉県浦和市の子ども・子育て会議の委員であることから、最新の中央や自治体の情報が聞けると思われますので、委員の皆様の参加をよろしくお願いいたします。

### (5)第2回子ども・子育て会議について

日時：

#### 【会長】

- ・続きまして、次回、第2回目の子ども・子育て会議の開催につきまして事務局より説明願います。

#### 【事務局】

- ・今後のスケジュールといたしまして、10月にニーズ調査の発送・回収、11月にデータの入力、12月に集計・分析の作業を行うことから、次回の会議では、その結果をお示しして今後の方策について議論すべきと考えております。
- ・そのため、次回、第2回目の子ども・子育て会議は1月下旬に予定しており、日時が決まりましたら、あらためてご案内させていただきます。

#### 【会長】

- ・それでは、第2回目の子ども・子育て会議につきましては、1月下旬ということですのでよろしくお願いいたします。

## 6. 閉会